

合議先番號受送日月				厚生省號開			
第	號	受	送	第	號	受	送
月	月	月	月	月	月	月	月
日	日	日	日	日	日	日	日

起案 昭和十六年二月廿五日 局課 受付 月 日 號  
 文書課長 查  
 局長  
 大臣 次官  
 案  
 年 月 日 文書課長  
 體力局長  
 社會局長 } 完  
 臨時農地算管理令實施に關し各地方長官宛依命通牒(半)



乙 申乙ノ種別

判決 二月廿六日 校合 施行 二月廿六日

合議先番號受送月日

第	第	第
號	號	號
送	送	送
受	受	受
月	月	月
日	日	日

農之農林者ヨリ協議相受候標記ノ件

別紙（字）通牒相成候條御了知相成度



昭和十六年二月廿四日

農林省農政局長

農林省

文書課長殿

臨時農地等管理令實施ニ關スル  
各地方長官宛依命通牒ノ件

農ニ御協議相傾候標記ノ件別紙ノ通二月二十日附一六農政第二〇  
二三號ヲ以テ各地方長官ニ依命通牒相成候條爲念一部及送付候也

裏面白紙

昭和十六年二月二十二日

農林次官

縣知事殿

臨時農地價格統制令並ニ臨時農地等管理令實施ニ關スル件

今般政府ハ國家總動員法第十九條ノ規定ニ基キ臨時農地價格統制令並ニ同令施行規則ヲ又同法第十三條第一項及第三項ノ規定ニ基キ臨時農地等管理令並ニ同令施行規則ヲ制定公布シ本月一日ヨリ施行相成候處右ハ最近農地價格ノ騰貴著シク之ガ爲一般物價政策ノ遂行上ニ支障ヲ來スノミナラズ農業經營ヲ著シク不合理ナラシメ農業及農家ノ安定ヲ阻害スル所ナラズ又事變勃發以來各種工銀業ノ急激ナル發展ニ伴ヒ農地ガ無統制ニ工場・住宅用地等ニ變更セラレ或ハ此ノ種用地ト申ス邊想ノ下ニ空地ノ儘放擲セラレ居ルモノ等相當面積ニ上ルノ實情ナリ斯カル事態ハ現下最モ緊要ナル農業生産ニ支障ヲ及ボスノ惧アルニ能ク之等農地價格ノ騰

貴ヲ抑制スルト共ニ農地ノ無統制ナル潰廢ヲ防止シ其ノ利用ニ關スル統制ヲ行ヒ以テ戰時經濟ノ運営ト國民生活ノ安定ヲ圖ラントスルモノニ有之候條之ガ實施ニ當リテハ特ニ左記事項ニ留意シ兩令所期ノ目的達成上遺憾ナキヲ期セラレ度依命此段及通牒候也

記

第一 臨時農地價格統制令ニ關スル事項

一 臨時農地價格統制令(以下令ト稱ス)第三條第一項ノ但書ノ許可ヲ爲ス場合ハ臨時農地價格統制令施行規則(以下規則ト稱ス)第一條各號ノ一ニ該當スル場合ニ限ル趣旨ニシテ規則第一條第五號ノ其ノ他已ムヲ得ザル事由アルトキハ燒畑・切替畑等土地ノ現狀ニ比シ其ノ賃貸價格著シク低額ナルトキ等已ムヲ得ザル事由アル場合ニ限ルコト

二 規則第三條第二號ノ令第三條ノ率ニ依ルコトガ不適當ト認メラルルトキトハ郡内ノ町村若ハ部落又ハ市内ノ一定區域等ニ於テ當該區域ガ著シク自然的經濟的諸事情ヲ異ニシ令第三條第一項ノ率ヲ減ジ

又ハ増加スルノ必要アルトキニ限ルコト

三、令第四條第一項ノ規定ニ依ル認可ヲ申請セントスルトキハ申請書

ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類ヲ添付スルコト

(一) 令第三條第一項ノ率ニ代ルベキ率ヲ定メントスル區域、地目（

土地臺帳ノ地目ガ土地ノ現況ト異ルトキハ土地臺帳ノ地目及現況

ニ依ル地目以下同ジ）別面積

(二) 令第三條第一項ノ率ニ代ルベキ率ヲ定メントスルニ至リタル經

過並ニ事由ノ詳細

(三) 當該區域内ノ農地ノ賃貸價格（最高、普通、最低）並ニ減租年

期地アル場合ニ於テハ其ノ地目別面積、年期地ノ年期（最長、普

通、最短）並ニ其ノ賃貸價格（最高、普通、最低）

(四) 當該區域内ノ農地ノ地味、水利及交通ノ良否並ニ利用狀況

(五) 當該區域内ノ農地ノ普通收穫高

(六) 當該區域内ニ永小作地アル場合ニ於テハ其ノ地目別面積及永小  
作權ノ價格（最高、普通、最低）

(七) 當該區域内ニアル農地ニ付小作權賣買ノ慣習アル場合ニ於テハ  
其ノ小作權ノ價格（最高、普通、最低）

(八) 令第三條第一項ノ率ニ代ルベキ率並ニ其ノ算出方法

(九) 昭和十四年ニ於ケル當該區域ニ於ケル農地ノ賣買價格（最高、

普通、最低）

(十) 道府縣農地委員會ニ於ケル審議ノ狀況

四、令第五條第一項ノ認可ヲ爲スニ當リテハ賃貸價格アル類地ノ賃貸

價格ニ令第三條第一項ノ率ヲ乘ジテ得タル價格ニ依ルベキコト

類地無キ農地ニ在リテハ農地ノ昭和十四年ニ於ケル通常ト認めラルル賣

買價格ヲ標準トシテ認可スルコト

賃貸價格無キ農地ガ相當廣キ區域ニ亘リテ在ルトキハ地方長官ハ農

林大臣ト打合セノ上豫メ認可ノ標準トナルベキ價格ヲ決定シ之ヲ周

知セシムル爲適當ナル措置ヲ講ズベキコト

二臨時農地等管理令ニ關スル事項

- 一、臨時農地等管理令（以下令ト稱ス）第三條第一項又ハ令第五條第一項ノ許可ヲ爲ス場合ニ於テハ特ニ食糧農產物等ノ確保ヲ期スルハ勿論ナリト雖モ其ノ他産業、交通、厚生政策等諸般ノ要請ニ付テモ留意スルコト
- 二、令第三條第二項又ハ令第五條第二項ノ規定ニ依ル許可ニ附スルコトヲ得ル條件ハ左ノ如シ  
(一) 當該農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スル迄ノ期間ニ於ケル其ノ農地ノ耕作利用ニ關スル事項  
(二) 當該農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スル期間ガ終了セル場合ニ於テ其ノ農地ノ現状回復ニ關スル事項  
(三) 當該農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スルコトニ因リ附近ノ農地又ハ作物ニ及ボスコトアルベキ被害ノ防除施設ニ關スル事項  
(四) 當該農地ノ耕作者ノ離作ニ對スル處置ニ關スル事項  
(五) 其ノ他必要ト認ムル事項

三、令第八條第二項（令第九條ノ規定ニ依リ準用ノ場合ヲ含ム）ノ地

方長官ノ適當ト認ムル者トハ市町村、農會、産業組合、農事實行組合、青年團、學校及空地利用團體等トスルコト

四、令第八條第二項（令第九條ノ規定ニ依リ準用ノ場合ヲ含ム）ノ其ノ他必要ナル措置ニハ請負契約、勞務契約、使用貸借契約等ヲ含ムモノナルコト

五、令第八條第三項（令第九條ノ規定ニ依リ準用ノ場合ヲ含ム）ニ依

リ地方長官ガ裁定ヲ爲ス場合ニ於テハ當該農地ノ賃貸料ニ付テハ其ノ農地ノ權利者ノ實害ヲ補償スル額ヲ以テ限度トシテ之ヲ爲スコト  
六、令第十條ノ規定ニ依ル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲サントスルトキハ豫メ農林大臣ト打合セテ爲スコト

七、臨時農地等管理令施行規則第二十四條ノ規定ニ依リ地方長官ヲ經由シテ提出スベキ書類ニハ副申ヲ添附スルコト

第三農地委員會ニ關スル事項

一、農地委員會ノ選任又ハ選任方内申ニ當リテハ農地價格ノ統制及農

ト 地等ノ管理ニ關スル學識經驗アル者ヲモ選任又ハ推薦セラレ度キコト

既ニ農地委員會委員ノ選任ヲ了セルモノニ付テハ右ノ趣旨ニ依リ臨時委員ノ追加選任又ハ追加推薦等適當ニ考慮セラレ度キコト

二、臨時農地價格統制令第六條及臨時農地等管理令第十一條ノ規定ニ依リ道府縣農地委員會ノ意見ヲ徵スベキ事案ニ關シテハ諸般ノ事情ヲ考慮シ貫官ニ於テ重要ナリト認ズルモノヲ諮問セラレタキコト

三、道府縣農地委員會ノ開催ニ當リテハ議案、開催期日等ヲ豫メ通知セラレ度キコト

第四臨時農地價格統制令及臨時農地等管理令運用事務所管ニ關スル事項  
臨時農地價格統制令竝ニ臨時農地等管理令ハ小作調停、自作農創設維持、小作料統制等廣ク農地調整事務ト密接不可分ノ關係ニアリテ之等事務ハ綜合的ニ施行スルニ非ザレバ所期ノ效果ヲ期シ得ザルノ虞アルヲ以テ農地調整事務ヲ管掌セル部課ニ於テ之ヲ擔當セシメラレ度キコト

工鑛業、土木、公共施設、專賣事業、交通通信施設、都市計畫、區劃整理、住宅等ニ必要ナル土地需要トノ綜合調整ヲ圖ル爲關係官廳トノ連絡及又關係部課間ノ連絡ヲ密接ナラシムル様セラレ度キコト

日 月 送 受 號 番 先 議 合		欄 號 省 生 厚	
第	第	第	第
號	號	號	號
送 受	送 受	送 受	送 受
月 月	月 月	月 月	月 月
日 日	日 日	日 日	日 日



甲乙ノ種類  
乙

案 起  
昭 和 十 六 年 二 月 二 十 日  
受 局 課  
付 課  
月 第  
日 號  
月  
日

判 決  
二 月 二 十 日  
合 校  
行 施  
二 月 二 十 日

主 奏 書 課 長 印

木 田

次 官 印

冊 長

事 務 官

年 月 日 入 書 課 長

農 林 省 農 政 司 長 印

福 崎 農 地 并 茂 理 令 定 義 三 周 スル



合 議 先 番 號 受 送 日		
第 號 送 受 月 月 日 日	第 號 送 受 月 月 日 日	第 號 送 受 月 月 日 日
		<p>農林次官地方長官宛依命通牒、件</p> <p>本月十八日市照会相成候標記、件、有省</p> <p>責負無之候茶序了去相成度</p>